

宮崎医療センター病院は4つのセンターからなる地域多機能型病院です。

1. 消化器・肝臓病センター：肝臓疾患、消化管疾患の専門医療の提供
2. 生活習慣病センター：慢性疾患を有する高齢患者様等への医療介護の提供
3. 緩和ケアセンター：がんによる症状の緩和と心身のケアの提供
4. リハビリテーションセンター：リハビリテーションによる身体機能の回復と社会復帰のサポート

宮崎医療センター病院

地域医療を支える地域連携室

地域連携室 仮屋 由香

地域連携室とは、病院と地域の医療機関・介護施設・行政などをつなぐ「連絡窓口」と「調整役」を担う部署です。また患者・家族の相談対応や福祉制度の案内なども担っています。

当院の地域連携室は看護師3名、社会福祉士3名、事務員1名の計7名在籍しています。

今回は「2040年問題」について少しお話しします。

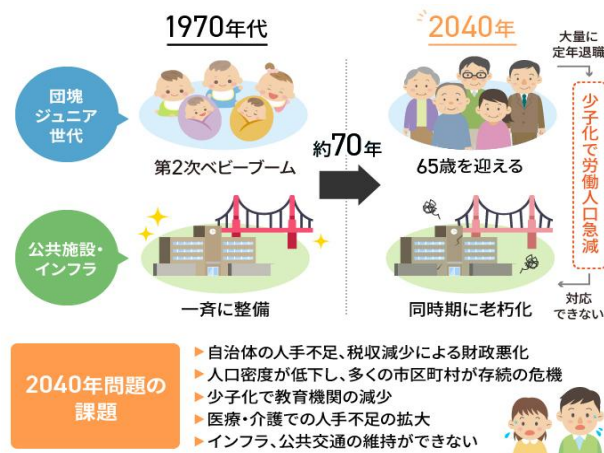
厚生労働省は、2025年（令和7年）を目途に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を推進してきました。これがいわゆる「2025年問題」に向けての取り組みでした。

現在、新たに「2040年問題」が発生しています。65歳以上の高齢者の割合が約35%に達すると予測されており、多死社会、心不全パンデミックが訪れると言われています。

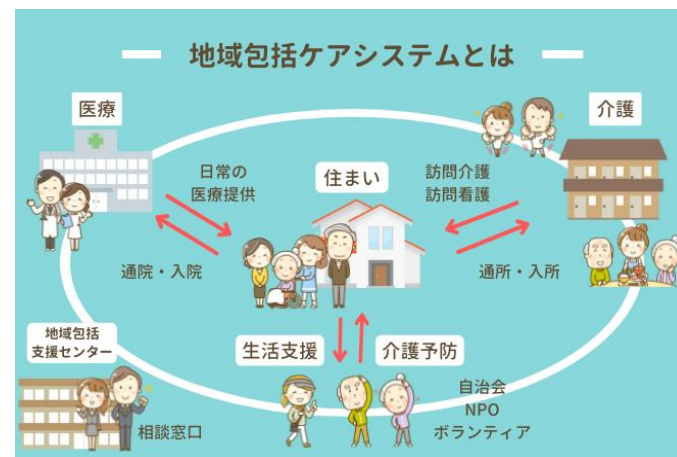
当院でも医療人材の確保がより困難になっているのを肌で感じています。新たな地域医療構想では、病床機能だけでなく、医療機関機能全体での役割分担が重視されています。

当院の多機能型病院の特徴を生かして、2040年に向けて地域包括ケアシステムをさらに深めることが必要だと考えます。

今後もよりいっそうの部署間の連携が必要になりますのでご協力よろしくお願いします。



引用元:<https://jichitai.works/articles/2405>



引用元:<https://kaigoworker.jp/column/category/roles-and-licenses/ka419/>

四季



2026年6月23日発行

MEDICAL CORP.
JOJINKAI
Hospital & Welfare Institute

宮崎医療センター病院
宮崎市高松町2-16
TEL:0985-26-2800
FAX:0985-27-6811



★鶴島ふれあい会食会★

鶴島自治公民館で開催された「鶴島ふれあい会食会」に、当院の理学療法士と管理栄養士が参加しました。

理学療法士による腰痛予防に関する実演を交えた講話や、管理栄養士による栄養指導を行い、参加された皆様に健康づくりのポイントについてお伝えしました。

当日は多くの方々にご参加いただき、熱心に耳を傾けていただくとともに、実技や質疑応答を通じて交流を深めることができました。今後も地域の皆様の健康維持・増進に貢献できるよう、地域に根差した活動に取り組んでまいります。



★春の親睦交流会★

職員同士の親睦を深めるとともに、日頃から当院を支えてくださっているご家族や、共に働く技能実習生の皆様との交流を目的として、親睦交流会を開催しました。

開放的な雰囲気の中でバーベキューを楽しみながら、和やかな時間を過ごしました。職種や部署の垣根を越えて交流を深めることができ、笑顔あふれるひとときとなりました。今後も職員同士のつながりを大切に、働きやすい職場づくりに努めてまいります。



●理念

・私たちは、自分が受けた医療・看護・介護を提供します。

●基本方針

- ・患者さまの権利と尊厳を大切にし、心のこもった医療・看護・介護を提供します。
- ・根拠に基づいた説明のできる医療・看護・介護を実践します。
- ・全職種による安全で質の高いチーム医療を行います。
- ・急性期から在宅医療までを繋ぐ医療・看護・介護を提供します。
- ・地域連携に努め、地域包括ケアシステムの発展に貢献します。
- ・お互いを信頼し、やりがいと誇りを持てる職場にします。

★6月 あじさい祭り★



6月にあじさい祭りを開催しました。
当院職員が所属するフラダンスチームの皆様によるフラダンスが披露され、会場は華やかな雰囲気になりました。
また、恒例のひょっとこ踊りでは患者様も一緒に参加され、笑顔あふれる楽しいひとときとなりました。



★夏の健康情報「熱中症予防について」★

夏は気温や湿度が高くなり、熱中症に注意が必要な季節です。
熱中症とは、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調節がうまくできなくなることで起こります。屋外だけでなく、室内でも発症することがあるため注意が必要です。特に高齢者の方は、暑さやのどの渇きを感じにくくなることがあり、気づかないうちに脱水状態になる場合があります。こまめな水分補給を心がけ、のどが渇く前に水分を摂ることが大切です。大量に汗をかいた際には、塩分補給も意識しましょう。

また、室内ではエアコンや扇風機を適切に使用し、無理をせず快適な温度を保つことも重要です。外出時には帽子や日傘を活用し、暑い時間帯を避けて行動するようにしましょう。「めまい」「立ちくらみ」「頭痛」「強いだるさ」などの症状がある場合は、熱中症の可能性があり、涼しい場所へ移動し、水分補給を行い、症状が改善しない場合は早めに医療機関を受診してください。

日頃から体調管理を行い、暑い夏を元気に過ごしましょう。

【外来受付時間】

●受付時間 (TEL:0985-26-2800)

受付時間	月	火	水	木	金	土	日	祝日
8:30~11:00	●	●	●	●	●	休診	休診	休診

※検査等に時間のかかる場合がございますので、早めにお越しください。
※午後診療についてはお問い合わせください。(13時~16時 要予約)
※詳しくはホームページをご確認ください。

●休診日
土曜日・日曜日・祝日、年末年始

●ご用意していただくもの
健康保険証
その他(お持ちになっている方) 紹介状、老人医療 受給者証、医療福祉費請求書

●お知らせ
・外来診療は予約を除き、午前中のみとなっております。
・医師不在の場合は担当医を変更することがあります。
・緊急時を除き土日祝日の診療は行っておりません。
・発熱外来診療を実施しています。感染防御対策のため、受診は電話予約制となっています。

●診療時間 (TEL:0985-26-2800)

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝日
9:00~12:00	●	●	●	●	●	休診	休診	休診

★緩和ケア病棟★

緩和ケア病棟では、患者様に少しでも季節の移ろいや楽しみを感じていただけるよう、毎月1回レクリエーションを開催しています。写真は4月から6月に実施したレクリエーション活動の様子です。

レクリエーションを通して、患者様の気分転換や笑顔につながるだけでなく、ご家族の皆様との大切な時間を共有していただけるよう心がけています。私たちは、がんの終末期にある患者様とご家族に寄り添い、医師・看護師・薬剤師・リハビリスタッフ・栄養科など多職種が連携しながら、今後も質の高い緩和ケアの提供に努めてまいります。

★4月 花見ランチ会★



4月は花見ランチ会を開催しました。
緩和ケア病棟の医師・職員による恒例のギター演奏やハンドベル演奏を聴きながら、皆様にお食事を楽しんでいただきました。
また、歌を披露したいと希望があった入院患者様にも歌唱をご披露いただき、会場は温かな拍手に包まれました。



★5月 新茶祭り★



5月は、新茶の季節を楽しんでいただけるよう「新茶祭り」を開催しました。
当院栄養科が、新茶をふんだんに使用したスイーツを手作りし、皆様に召し上がっていただきました。
入院患者様やご家族の皆様、当院職員も一緒に新茶の香りと味わいを楽しみ、会場は和やかな雰囲気に包まれました。

